



道徳「一まいのしゃしん」で 生きる力について考えました。



はかばかしたりねつななも
なあってりすることが生き
る力だと思ひます。

「生きる力」があるから、
元気にすごせる
のかなあ…

友達や家族に支え
られて、生きてい
るんだなあ…

人かいるから、みんな生きてるしいいから、なあってりも、まにか
人は、生きてる人もいます。だから、みんな生きてる人か、はたして、しごと
をしているから、せかいしゅうのみんなか、生きてるの、は、友だちや
家族、や、しごとをしている人のおおかげな人だと思ひます。

11月の道徳では、「一まいのしゃしん」を読んで、生きる力について考えました。
「生きる力」とは、「元気に過ごせる」、「苦しいことでも頑張れる」という自分自身の
ことや、それらを支えてくれる家族や友達の存在も大切だということを学習しま
した。また、生きる力を感じる場面を思い出すことで、今の自分を大切にしようとする
気持ちや、家族や友達への感謝の思いも深まったようです。これからの生活の中
でも、自分の命も相手の命も大切にしていってほしいと思います。